



Japan  
Handball  
Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生

- 全国大会
- ブロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- 女子

試合 番号	28
----------	----

年月日	2023 年 3 月 26 日 (日)
大会名	令和4年度 第46回全国高等学校ハンドボール選抜大会 Presented by MIZUNO

## 公 式 記 録 用 紙

A	県立四日市工業高等学校										大分高等学校										B
都道府県 三重県			市町村 津市				会場 サオリーナ メインAコート										回戦 3回戦				
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m追加 シフト	A	B							
	13	9		29	21																
7m得点/総数		A	チームタイムアウト								チームタイムアウト			B	7m得点/総数						
		1/1	1	2 後	3						1	2	3	2/2							
			2420								2	1	1								

No.	四日市工業	G	W	2'	D	DR	No.	大分	G	W	2'	D	DR
1	山下 敦也						1	岩下 瑛杜					
2	小林 優斗	2					2	江藤 美辰					
3 c	吉原 悠生	5					3	黒川 幸歩	3	1			
4	中村 琉海	3					4	丸山 映斗	1		1		
5	金川 一輝	4					5	阿南 仁					
6	井上 聡太						6	積 太陽	1				
7	笹岡 春瑠		1	1			7	三浦 陽大	7		1		
8	土田 泰斗						8	林 直希	4				
9	瀬木 尚也						9 c	幡東 佑成	4				
10	宮田 陸功						10	岡 巧					
11	伊藤 汰智	9					11	福田 優飛	1				
12	太田 来輝						12	牛島 充稀					
13	平井 仁人	6					13	河野 快晟					
14	加藤 佑基						14	積 海琉					
15	市川 修斗						15	加藤 煌貴					
16	橋本 泰知						17	中島 紫月					
監督A	織田 洋輔						監督A	富松 秋實					
役員B	砂川 匠						役員B	瀧元 泰昭					
役員C	中村 俊輔						役員C	竹下 忠臣					
役員D	瀧 文弥						役員D	藤家 圭二					

A	チーム役員A署名										B
---	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

特記事項

レフェリー	白旗 成	柳谷 諒		
T D	西 敏昭	澤田 光男		
MO	吉田 正明			

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

試合 番号	28	男子 [ ③ ]
----------	----	-------------

令和4年度 第46回全国高等学校ハンドボール選抜大会  
Presented by MIZUNO

試合結果・戦評報告書

競技日	3月26日 (日)		会場	サオリナ メインAコート		
種別	男子		回戦	3回戦		
Aチーム名				Bチーム名		
県立四日市工業高等学校				大分高等学校		
得点合計	小計	period		小計	得点合計	
29	13	前半		9	21	
	16	後半		12		
		第1延長前半				
		第1延長後半				
		第2延長前半				
		第2延長後半				
		7mTC				
戦評			記載者氏名	竹内健太		
<p>四日市工業と大分の男子3回戦は、29対21で四日市工業が勝利した。四日市工業No.11伊藤が先制点をとる。その後、大分No.7三浦が同点のシュートを決め、四日市工業No.13平井が2点目を入れると、お互いに堅い守りで得点がなかなか入らない展開になった。均衡が崩れたのは、前半終盤、四日市工業No.13平井の7mTからの3点連取、大分No.6積が1点入れるが、四日市工業がさらに2点連取した。前半は13対9で四日市工業の優勢で折り返す。</p> <p>後半序盤、互いに2点ずつ入れ、膠着状態であった。ここで、四日市工業の退場があり、大分にチャンスがきた。しかし、四日市工業はGKを交代して、6人体制で攻撃の手を緩めなかったため、退場の間、大分は1点を入れるも、四日市工業が2点入れて差が開くこととなった。ここから、大分は、前半の差を埋めることができず、終盤に大分は3点連取をしたが、四日市工業No.11伊藤の4点連取もあり、29対21で四日市工業が勝利を収めた。</p>						